

広がる未来へ

*たはらエコ・ガーデンシティ構想

47

●地球温暖化防止④ ライトダウンキャンペーン

2月の省エネ月間に合わせて、ライトダウンキャンペーンを行いました。これは、事業所などのエネルギー使用量を減らし、地球温暖化防止の活動を広げるための取り組みです。今回の実施でも、市内の多くの事業所にご参加いただき、大きな成果がありましたのでご紹介します。

●実施結果

- 期間 15日間(2月1日～15日)
 - 参加事業所 67事業所
 - 削減電力量 約1万2000kWh
 - CO₂削減量 約8000kg
- ※原油にすると約3200リットルの削減(ドラム缶18本相当)

●主な実施内容

- 休憩時間・就業時間前後の消灯
- エアコン稼働時間の調節

消灯のほか、照明器具の清掃やノーカーダーの実施、冷蔵庫の省エネなどにも取り組んでいただきました。

最近では、LED電球が普及し始

めています。消費電力は白熱電球の約10分の1、電球の寿命は約40倍にもなります。価格は白熱電球や電球型蛍光灯に比べて少し高めですが、長期間使えば環境面だけでなく経済面にも優しい電球です。また、LEDは、すぐに明るくなり点滅に強いので、スイッチの切り替えが多いトイレの照明などにお勧めです。

電球を交換する際に、検討してはいかがでしょうか。



●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人608人・事業所24か所(2月末現在)

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX23局0180



省資源とリサイクル

23

昨年の4月1日からレジ袋を有料化して、もうすぐ一年が経過します。今回は、レジ袋削減の成果などについてお知らせします。

レジ袋の辞退率はどのくらい?

レジ袋の有料化は、現在市内15店舗で実施されており、各店舗において、継続して高い辞退率を維持しています。

●辞退率の推移

- 4月 87.3%
- 5月 88.8%
- 6月 89.9%
- 7月 89.0%
- 8月 89.2%
- 9月 89.1%

※10月以降の辞退率については、3月末までの辞退率と合わせてご報告します。

レジ袋は便利だけど、レジ袋を作るために、貴重な天然資源やエネルギーが使われているんだ。



何がどのくらい削減されたの?

- 4月から9月の間に削減されたレジ袋について
- 削減されたレジ袋枚数 299万8823枚
- 削減されたレジ袋重量 (1枚/9.9g換算) 2万9688kg
- 削減されたCO₂の排出量 178t
- ※一般家庭から排出されるCO₂の約30年分

レジ袋の削減は、ごみの減量化とCO₂削減に向けた取り組みの一つです。ご理解とご協力をお願いします。これからもマイバッグでの買い物続けていきましょう。



清掃管理課
☎23局35588
FAX23局0180

